No. 1 6 8 令和4年3月3日発行

## 心と身体の調子をととのえ、勝負に挑め!!

校長 寒河江 正人

本日は、3月3日。「桃の節句」。

日本では、平安時代に年中行事になったそうな。

現代は男女の別なく、生徒諸君一人ひとりみんなの「健やかな成長」を願いたい。

さて、新型コロナの「第6歳」による新規感染者の数は、1月以降増加の一途をたどり、 3ケタ台の感染確認が、昨日まで38日間連続となった。

県内は、2月3日(木)に過去最高の350人を記録し、東根市内は、2月15日(火) と2月17日(木)にこれきた過去最高の31人を記録している。

県内各地の**保育施設や高齢者施設、病院、学校**などで「**クラスター(感染者集団)**」の確認 が続いている。

県医師会の中目千之会長は、「第6波が近いうちに収束に向かうとは到底思えない。」

「学校が春休みに入る3月下旬の感染状況が、減少に転じるかどうか、一つの目安になる。」 「こまめな換気が重要。気温の上昇と共に、窓を開けて換気を徹底してほしい。」とのこと。

一方、1週間後の3月10日(木)。

県内の中学校は、「**公立高校の一般入試**」を控えている。

本校からは、80数名が「その勝負の時」に備えている。

これまで積み上げてきた「**学習の成果を存分に発揮する時**」がまもなくやって来る。

な。 **人**は、誰でも例外なく、「**不安や緊張**」を感じるものだ。

「我も人、彼も人。みな問じ人だ。」

あと1週間は、「心と身体のコンディション」をととのえよう!! 自分が積み上げてきたこと、自分自身の力を信じて、最善を尽くすのみだ!!

大丈夫。本校の教職員全員が、生徒諸君の健闘を心から祈っている!!

大丈夫。同級生の仲間たちが、そして後輩たちが、君たちを心から応援している!!